

### 南極探検クルーズ 持ち物リスト

- **防水&防寒ジャケット (パルカ) とパンツ**  
フッティルーテン社オリジナルのパルカをプレゼントします。パンツは耐水性のあるものをお持ちください。
- **防寒用の下着と中間着**  
暖かくて、乾くのが早いので、ウールや化繊の登山用下着がお勧めです。中間着としてフリースやインナーダウンをお持ちください。
- **暖かいウールジャンパーや暖かいジャケット**  
アウトサイドデッキで外の景色を眺める時などに便利です。
- **暖かい帽子やヘッドバンド**  
ウールやフリース素材の耳まで隠れるものをご用意ください。
- **暖かい手袋やミトン**  
フリース素材の防水性のあるものがお勧めです。濡れることがありますので予備を数枚お持ちになると便利です。
- **暖かい靴下**  
長靴の下に履く用に厚めの登山用靴下がお勧めです。何枚か替えの靴下をご用意ください。
- **水着**  
南極の絶景をご覧になりながらプール、ジャグジー、サウナをお楽しみいただけます。
- **スカーフや首巻き**  
首元から全身を冷やさないようにお持ちください。
- **アウトドア用の靴底がしっかりした靴**  
防水&防寒性に優れたゴム長靴をお貸しします。ソディックポートでの上陸時にゴム長靴は必須です。
- **船上用のカジュアルウェア**  
船内には特にドレスコードはありません。船内の気温は22℃くらいに保たれていますが、寒く感じる可能性もあります。カジュアルで動きやすい重ね着のできる服装をお勧めします。
- **船上用のはきなれた靴**  
動きやすいかかとのない靴やデッキシューズなどをご用意ください。
- **船内通貨**  
船内の通貨はノルウェークローネです。船内ではクレジットカードも使用可能です。
- **常備薬と予備の薬**  
不測の事態に備えて予備の薬を多めにお持ちください。
- **その他**
  - ・カメラ (予備バッテリー、充電器、メモリーカード)
  - ・紫外線対策用サングラス、リップクリーム、日焼け止め
  - ・小さ目の防水リュックサック
  - ・双眼鏡
  - ・変圧器、変換プラグ  
※船内のコンセントは230V  
日本の電化製品を使うには**変換プラグ (タイプ/丸ピン2つ)**をご用意ください。

### 説明会のご案内

下記の日程で説明会を実施します。南極クルーズについてご質問等がございましたら担当者がお答えいたします。お気軽にご参加ください。

■ **日時**  
東京【2019年】9月26日(木)、10月18日(金)、11月11日(月)、12月3日(火)  
【2020年】1月22日(水)、2月13日(木)、3月13日(金)、4月20日(月)  
5月19日(火)、6月24日(水)、7月16日(木)、8月21日(金)  
9月14日(月)、10月20日(火)  
名古屋、大阪については個別にお問い合わせ下さい。

■ **場所**  
東京会場/名鉄観光(東京) クルーズセッション会議室  
東急池上線大崎広小路駅より徒歩3分/JR、都営地下鉄 五反田駅より徒歩6分

■ **お申込**  
各会場とも必ずお電話にて事前にお申込下さい。詳細をご案内いたします。  
03-6625-8181 (クルーズ専用ダイヤル) 月～金 / 10:00～18:00 / 土日祝日休み

### 国内線のご案内

大阪(伊丹・関西)・名古屋(中部)⇒往復 20,000円  
それ以外の空港につきましてはお問合せ下さい。  
航空会社、フライト時間については弊社にて決定させていただきます。  
羽田⇄成田間の移動はお客様自身で行っていただき費用もご負担いただけます。

### 海外旅行保険ご加入について

南極クルーズにつきましては海外旅行保険(3,000万円以上の治療費と救護者費用を含むもの)の加入が義務付けられています。

### 燃油サーチャージのご案内

当ツアーの旅行代金には「燃油サーチャージ」が含まれています。今後燃油サーチャージが増額または減額、廃止された場合でも旅行代金に変更はございません。

### ご旅行条件

(要約) ※お申込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りいただき、事前にご確認の上お申込み下さい。※ご旅行条件は本パンフレットによるほか、旅行条件書、確定書面、当社旅行業約款、募集型企画旅行契約によります。

- **募集型企画旅行契約**  
この旅行は名鉄観光サービス(以下「当社」といいます)が旅行企画・実施するものであり、旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます)を締結することになります。旅行契約の内容・条件は、パンフレット、別途お渡しする旅行条件書、出発前にお渡しする確定書面(最終旅行日程表)及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。
- **申込みの方法と契約の時期**  
(1) 旅行のお申込みは所定の申込書にご記入の上、申込金を添えてお申込みください。電話、郵便、FAX等により予約いただいた場合は、当社が予約を承諾する旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込み手続きをお願いします。当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに契約が成立します。  
(2) 申込金は「旅行代金」又は「取消料」「違約料」の一部または全部として取り扱います。  
(3) 団体・グループを構成する旅行者の代表としての契約責任者から旅行申込みがあった場合、契約の締結及び解除等に関する一切の代理権を契約責任者が有しているとみなします。
- **申込金 / 申込みの際、お一人様につき以下の申込金をお支払いいただけます。**  
お申込金 200,000円以上旅行代金まで
- **旅行代金のお支払い**  
旅行代金は、旅行開始日の前日からさかのぼってキャンセル料が発生する日より前(お申し込みが間際の場合は当社が指定する日まで)に全額お支払いください。
- **旅行代金に含まれるもの / 旅行日程に明示された以下のものが含まれます(但し、旅行日程に「お客様負担」と記載したものを除きます。)**  
※航空運賃および船舶・鉄道運賃等※バス代金・ガイド代金・入場料等の観光代金※宿泊代金および税・サービス料金(二人部屋にお2人様宿泊を基準とします)  
※食事代金および税・サービス料金※手荷物運搬料金※添乗員が同行するコースの同行代金※その他パンフレット等で含まれる旨明示したものの。上記の諸費用は、お客様のご都合により一部利用されなくても原則として払戻しはいたしません。※燃油サーチャージ(パンフレットに燃油サーチャージが旅行代金に含まれる旨記載されているもの)。燃油サーチャージのある航空会社の定める燃油サーチャージの増額・減額・廃止があった場合も追加徴収及び返金はいたしません。
- **旅行代金に含まれないもの / 上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。**  
※渡航手続諸経費※日本国内における自宅から発着空港等集合・解散場所までの交通費、宿泊費※日本国内の空港施設使用料及び旅客保安サービス料※超過手荷物料金※クリーニング代金、電報電話料金、ホテルのボーイ・メイド等へのチップ、その他追加飲食等個人的性質の諸費用、税・サービス料金※傷害・疾病に関する医療費等※日本国外の空港税・出国税・国際旅客航空路料等の諸税・料金(ただし空港税等が含まれていることを明示したコースを除きます。コースによっては、空港税等を出発前に日本にてお支払いいただく場合もあります。)
- **取消料 / 旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下表の金額を取消料として申し受けます。(お一人様)**

| 契約解除の日                           | 取消料        |
|----------------------------------|------------|
| 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって181日前まで      | 無料         |
| 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって180日前～90日前まで | 旅行代金の12.5% |
| 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって89日前～60日前まで  | 旅行代金の25%   |
| 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって59日前～30日前まで  | 旅行代金の37.5% |
| 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって29日前～当日      | 旅行代金の50%   |
| 旅行開始後の解除又は無連絡不参加                 | 旅行代金の100%  |

※当ツアーはご旅行の全行程の50%以上を船舶で宿泊するツアーのため通常の約款と異なるクルーズ約款が適用となり、取消料の規定が変わってまいります。

- **特別補償**  
お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故によって身体または手荷物の上に被った一定の損害について、あらかじめ定める額の補償金及び見舞金を支払います。
- **旅程保証**  
当社は当パンフレットに記載した契約内容のうち、当社旅行業約款(募集型企画旅行の部第29条別表左欄)に掲げる重要な変更が生じた場合は同条に定めるところによる変更補償金をお支払いいたします。
- **旅行条件・旅行代金の基準**  
この旅行条件は2019年8月31日を基準としています。旅行代金は2019年8月31日現在有効なものとして公示されている航空運賃・適用規則または2019年8月31日現在国土交通大臣に認可中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。
- **その他**  
当社はいかなる場合も旅行の再実施はいたしません。※子供代金は、旅行開始日を基準に満2歳以上12歳未満の方に適用いたします。幼児代金は旅行開始日を基準に満2歳未満で、航空座席および客室におけるベッドを専用で使用しない方に適用します。

■ **個人情報の取り扱いについて** 個人情報の取り扱いについては、別途お渡しする「ご旅行条件書」にてご確認ください。

【渡航情報の案内】 渡航先の国、地域によって外務省海外安全情報などが出される場合があります。お申し込みの際、係員までご確認ください。

お申し込み・お問い合わせは

旅行企画・実施 **名鉄観光サービス株式会社**

〒141-0031 東京都品川区西五反田8-3-6 TK 五反田ビル3階 観光庁長官登録旅行業第55号  
●名鉄観光ホームページ http://www.mwt.co.jp/cruise/ T-19-08-005

旅行業公正取引協議会 会員 **名鉄!** 海外へ

一般社団法人 日本旅行業協会正会員 **ボンド保証会員**

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明の点があれば、ご連絡なく上記の旅行業務取扱管理者にお尋ねください。

画像・イラスト・テキスト提供:フッティルーテン社/株式会社メアリヒト  
※パンフレットの写真はすべてイメージ写真です。画像・イラスト・テキスト等の無断転用を禁じます。

フッティルーテン

2020年12月6日(日) 出発  
東京・名古屋・大阪発着

# 地球を極める 南極クルーズ

ベストシーズン **15日間**

## 最果ての地で出会う感動の絶景と動物たち

2020年12月6日(日) 出発

■大人お一人様 ■海側キャビン利用 ■2名1室利用

**1,458,000円** 燃油サーチャージ込み

**南極大陸に上陸!**  
大満足の南極体験

**POINT 1**

**全観光付き!**  
南極では上陸、ボートによる観光

**POINT 2**

**添乗員同行!**  
ベテラン添乗員が安心サポート  
お荷物宅配サービス付き

**POINT 3**

いつも新しい発見がある。

**名鉄観光**



# 世界初・最新鋭の北欧スタイルの新造船

## 安全性と居住性を追求したハイブリッド探検船

### MS フリチョフ・ナンセン 南極へ発進!

グリーンテクノロジーが実現した自然に優しいエコクルーズで地球を極める究極の探検へ出かけましょう!

MS フリチョフ・ナンセンは、動物学者、北極探検家、海洋学者として名を馳せたフリチョフ・ナンセンに由来します。彼はノルウェー代表として国際連盟で活躍し、戦争捕虜の帰還や世界中の難民支援に尽力した功績が認められノーベル平和賞を受賞したノルウェーの英雄です。



#### Discover the deep

### Explore 探検の醍醐味

MS フリチョフ・ナンセンで訪れる南極は、人生初めての体験と好奇心を満足させる発見に満ち溢れています。経験豊富なエクスペディションチームは、隠れた絶景ポイントを紹介するだけでなく、動物たちとの遭遇確立を高めてくれます。新しい発見は地上の世界と船の上に限ったことではありません。装備したブルーアイ水中ドローンを使って、海中で生き物たちが自由に動き回る姿やその生態を間近に撮影、大迫力の画面でご紹介します。



**エクスペディションチーム**  
歴史、文化、野生動物、地理地質など、それぞれの分野に精通するエキスパートで構成されたチーム。船内でのレクチャーや寄港地エクサカーションの案内を担当します。

#### Culinary journey

### Enjoy 食彩の魅力



探検船の中とは思えない趣向を凝らした三つのレストランがクルーズ中の食の楽しみを広げます。豊かな風土が育くむ新鮮な食材を使った料理は、日本からのお客様にも大変好評です。

SHIP CHANDLER  
**AUNE**  
MAIN DINING  
アウネ

毎日、朝、昼、晩、出来立ての料理が用意されるメインダイニング。カジュアルな雰囲気の中で、気の合う仲間と囲むテーブル。新鮮な食材を使ったお料理は飽きることがありません。

LINDSTRØM  
FRESHMEAT RESTAURANT  
リンストロム

夜には予約が必要なスペシャリティレストランとして、アラカルト料理をお楽しみいただけます。スイートにご宿泊のお客様専用の朝食レストランとしてもオープンします。



FRESHMEAT  
フレドハイム

多くの客人をもてなした狩猟ステーションが名前の由来です。レストランとしてだけでなく、ミーティングの場所としてもご利用いただけます。ハンバーガーから水餃子まで、バラエティー豊かな軽食をお楽しみください。



#### Science center

### Learn 学ぶ楽しみ

船内には時代の先端を行くサイエンスセンターがあり、エクスペディションチームと触れ合いながら南極に関する知識を深めることができます。最新技術とインタラクティブな仕掛けが詰まったセンターでは、大人も子供も楽しみながら南極について学ぶ機会があります。エクスペディションチームは南極クルーズがただの船旅で終わらないように、お客様との触れ合いを通して、過去の探検家たちの偉大さ、南極の自然環境を守ることの大切さをお伝えします。



#### On board amenities

### Relax 癒される心と身体



2万トンクラスの客船とは思えないほどの充実した施設が完備されたMS フリチョフ・ナンセン。ぜひ体験していただきたいのは、南極の絶景の中へ溶け込んでいくような一体感を味わえるインフィニティプール。身体を芯から温めてくれる本格仕様のサウナ。ジャグジー、スパ、ランニングトラックなども完備されているので運動不足の心配は無用です。

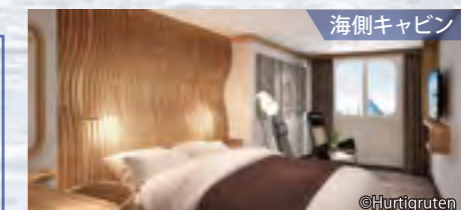
眺望の良いエクスペローララウンジでは、南極の大自然のパノラマを目前に友人と語らう寛ぎのひと時をお過ごしください。

#### Cabins & Suites

### Sleep well 寛ぎの我家

新居住性を追求した北欧スタイルの客室では、探検船で南極をクルーズ中であることを忘れてしまいます。室内は、スカンジナビア産の自然素材、羊毛、花崗岩、オーク材やパイン材などを多用し、心も身体もリラックスできる理想的な空間です。全ての客室が海側に配置され、その50%以上に専用バルコニーが付いています。

- スイートの特典**
- 優先チェックイン
  - 乗船日のウェルカムシャンパン & スナック
  - 無料のルームサービス
  - リンストロムレストランでの朝食 & 夕食
  - 双眼鏡は無料レンタル、カラビナ付きアウトドア時計をプレゼント
  - エスプレッソマシーン
  - バスローブ、スリッパ
  - ミニ冷蔵庫 (一回無料)
  - ランドリーサービス



南極を訪れるクルーズ客船は数多くありますが、ハイブリッド推進システムを採用している船はフッティルーテン社のMS フリチョフ・ナンセンと姉妹船のMS ロアール・アムンセンだけです。この最新技術では、搭載した大型バッテリーを活用し、二酸化炭素排出量を同サイズの客船と比べると20%以上も削減することが可能となりました。また、自然に優しいグリーンテクノロジーは推進システムだけにとどまらず、使い捨てプラスチックを使用しない世界初のクルーズ客船でもあります。

MS フリチョフ・ナンセンを運航するフッティルーテン社は125年以上の歴史を持ち、海洋王国ノルウェーの国を代表する船会社として世界的に信頼されています。また、MS フリチョフ・ナンセンの耐氷性能を表すアイスクラスはPC6に分類されており、安心して南極の海を航海できます。



- シップデータ**
- 建造年: 2020年 (MS フリチョフ・ナンセン)
  - 総トン数: 20,889トン
  - 全長: 140m ■ 全幅: 23.6m ■ 喫水: 5.3m
  - 乗客定数: 530人
  - キャビン数: 265 ■ デッキ数: 11層
  - アイスクラス(耐氷能力): PC6(1ASuperに相当)



# 地球を極める 南極クルーズ15日間

| 日時                                 | 都市名                            | スケジュール   | 食事<br>朝 昼 晩 |
|------------------------------------|--------------------------------|--|-------------|
| 1日目<br>12/6(日)                     | (名古屋・大阪)<br>羽田又は成田             | 名古屋・大阪より東京(羽田又は成田)へ<br>(21:30~00:45)空路、ドバイ又はドーハへ<br>(機中泊)  | 機           |
| 2日目<br>12/7(月)                     | ブエノスアイレス<br>(アルゼンチン)           | 着後、乗換え。空路、ブエノスアイレスへ<br>(19:30~21:30)着後、入国手続き、<br>ホテルにチェックイン<br>(ブエノスアイレス泊)   | 機 機         |
| 3日目<br>12/8(火)                     | ブエノスアイレス<br>ウシュアイア<br>(アルゼンチン) | (7:00~10:40)チャーター機にて、<br>世界最南端の町・ウシュアイアへ<br>(10:55~14:30)ウシュアイア到着<br>(夕刻)南極向けウシュアイア出港<br>(船中泊)   | × 機 ○       |
| 4~5日目<br>12/9(水)~<br>12/10(木)      |                                | ドレーク海峡横断<br>南極海を進み南極半島へ<br>(船中泊)   | ○ ○ ○       |
| 6~10日目<br>12/11(金)~<br>12/15(火)    |                                | 南極半島とサウスシェットランド諸島クルージング<br>ハーフムーン島、デセプション島、ネコ・ハーバー、<br>クバービル島などの中から、天候やその他の条件を<br>考慮し、上陸可能なポイントを選びます。<br>1日1回程度上陸予定!ゾディアックボートでのシー<br>ニッククルーズもお楽しみください。 | ○ ○ ○       |
| 11日目~12日目<br>12/16(水)~<br>12/17(木) |                                | 南極海を進み南米大陸へ<br>ドレーク海峡横断<br>(船中泊)   | ○ ○ ○       |
| 13日目<br>12/18(金)                   | ウシュアイア<br>ブエノスアイレス             | (午前)入港。朝食の後、空港へ<br>(11:50~15:10)チャーター機にてブエノスアイレスへ<br>(15:10~18:40)着後、国際線の搭乗手続き<br>(21:00~23:45)空路、ドバイ又はドーハへ<br>(機中泊)                                   | ○ 機 機       |
| 14日目<br>12/19(土)                   |                                | 着後、乗換え。空路、帰国の途へ<br>(機中泊)   | 機 機         |
| 15日目<br>12/20(日)                   | 羽田又は成田<br>(名古屋・大阪)             | (16:00~23:00)羽田又は成田着後、解散<br>羽田(成田)より名古屋・大阪へ  | 機           |

- ◆最少催行人員…8名
- ◆添乗員…同行してお世話いたします。(東京出発から東京帰着まで)
- ◆利用予定航空会社…エミレーツ航空、カタール航空
- ◆利用予定ホテル…〈ブエノスアイレス〉船会社のホテルプログラム利用  
エンペラドールホテル、ヒルトンブエノスアイレス、ホテルマデロ
- ◆食事条件…朝10回/昼9回/夕10回
- ◆船内チップ…フットイルーテン社では船上のチップは義務付けられておりません。
- ◆出発空港税…成田 大人2,610円/子供1,570円・羽田 大人2,670円/子供1,380円
- ◆その他税…国際観光旅客税(1,000円)が別途必要です。
- ◆海外空港税…12,320円
- ◆パスポート…旅券の残存期間は旅行最終日から6ヵ月以上です。
- ◆帰路…大阪・名古屋へは羽田または成田空港からの接続便が無く後泊が必要な場合があります(後泊費用はお客様負担)

●旅行代金(大人/お一人様) ( )内はシングル利用追加代金 燃料サーチャージ込

| ツアーコード       | CE-MKHR-00002A                       | CE-MKHR-00002B  | CE-MKHR-00002C                              |
|--------------|--------------------------------------|---|---|
| キャビンタイプ      | 海側キャビン<br>低層階<br>約19㎡<br>(シャワー・トイレ付) | バルコニー付き海側スーベリア<br>中層階<br>約20~23㎡<br>(バルコニー、シャワー、トイレ付) | スイート<br>高層階<br>約20~28㎡<br>(バルコニー、シャワー、トイレ付) |
| 出発日<br>12月6日 | 1,458,000円<br>(440,000円)             | 1,698,000円<br>(540,000円)                              | 1,948,000円<br>(1,380,000円)                  |

●ビジネスクラス利用追加代金 598,000円(東京 ⇄ ブエノスアイレス往復)

## 国境のない大陸 — 隔絶された地で体験する大自然の包容力

果てしなく続く白銀の荒野、地球上でもっとも隔絶された地域の崇高なまでに美しい自然に  
実際に足を踏み入れる感動を味わってください。  
手の届かないと思っていた世界、何万年も変わらぬ風景の中の一部になる体験は、この探検クルーズの醍醐味です。  
大自然と動物たちが新しい訪問者である私たちを受け入れてくれる瞬間はいつでも大きな感動に違いありません。



南極探検クルーズでは、世界でもっとも隔絶された未知の世界へお客様をご案内いたします。その航路は、自然、天候、氷と海の状況を適切に判断し最終的な決定を船長が下しますが、何よりも優先すべきはお客様と乗組員の安全です。経験と実績、そして綿密な計画の元に予めお知らせしている航路は、予期せぬ事態により変更になる可能性もございます。

### デセプション島(サウスシェットランド諸島) 南極で唯一、温泉の湧く島



中央にある噴火口に海水が流入してできたリング状の島。火山の影響で地熱が高く、南極では珍しく地表がむきだして、温泉が湧くことでも有名です。ホエラー湾はノルウェー人により鯨の加工基地として利用されていたこともあります。ヒゲペンギン、南極オットセイ、ウェッデルアザラシ、マダラフルマカモメが生息しています。

### ネコ・ハーバー 山々と氷山に囲まれた絶景



南極大陸でも数少ない上陸可能な場所の一つで、ジェンツーペンギンの営巣地を見ることができます。アンドボード湾は南極半島の奥深くに位置し、南極の高い氷山に囲まれたこの湾の自然の光景はまれに見る美しさです。19世紀初頭クジラ捕りに発見され、ネコ・ハーバーと命名されたこの波止場は島の最奥にあります。

### ルメルール海峡 高山が連なる絶景の航路



幅1.6km、長さ11kmの狭い海峡の両岸には1000m級の山々が連なり、氷山が水面に映る絶景は『世界でもっとも美しい海峡』とも称され、南極クルーズ屈指の見どころです。南極の大地と太陽の光とが作り出す絶景は、言葉を失うほどの美しさです。

### 南極条約とは?

現在の南極は、地球上で唯一の国にも属さない場所となっていますが、南極大陸が発見された当時は南極地域を探検した国や近隣国などによる領土権争いの対象でした。各国の領土権争いをなくし、国際的な科学協力体制を維持、発展させるため『南極条約』は採択されました。

### ハーフムーン島(サウスシェットランド諸島) 多彩な野生生物が生息



南極の宝石のような島です。切り立った岸壁はアゴヒゲ・ペンギンの一大営巣地で、南極アジサシ、ケルブカモメ、ウミツバメなどの海鳥や数種類のアザラシを見る事ができます。浜辺には遺棄された木造のボート、西の端にはアルゼンチン・テニエンテ・カマラ基地のオレンジ色の建物が見られます。

### クバービル島 氷山が漂う海峡にある島



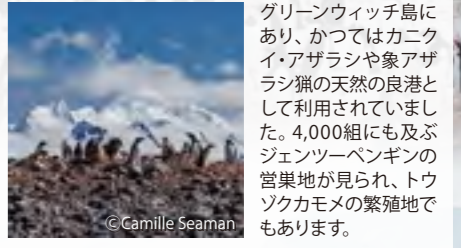
ロンゲ島と南極半島の間を通る狭く美しいエレラ海峡にあり、ジェンツーペンギンの一大営巣地として知られています。海峡に埋め尽くすように浮かぶ氷山の壮大な姿は目を奪われる光景です。

### ポート・ロックロイ 英国の最初の基地だった観光地



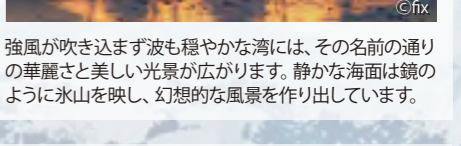
英国基地ガウデイー島にあるポート・ロックロイは郵便局、土産物店があり、珍しい南極の消印の押された手紙を出すことができます。Tシャツやキーホルダーなどかわいらしいペンギングッズがたくさん。お土産に最適です。ジェンツーペンギンが建物のすぐそばで愛らしい姿を見せてくれます。

### ヤンキー・ハーバー(サウスシェットランド諸島) ジェンツーペンギンの大営巣地



グリーンウィッチ島にあり、かつてはカニクイ・アザラシや象アザラシの天然の良港として利用されていました。4,000組にも及ぶジェンツーペンギンの営巣地が見られ、トウゾクカモメの繁殖地でもあります。

### パラダイス・ハーバー 氷河が流入する静かな湾



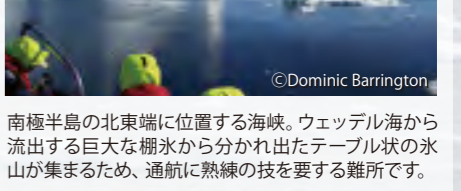
強風が吹き込まず波も穏やかな湾には、その名前の通りの華麗さと美しい光景が広がります。静かな海面は鏡のように氷山を映し、幻想的な風景を作り出しています。

### ウィルヘルミナ湾 氷壁と氷山が作り出す絶景



ウィルヘルミナ湾は山や高い氷壁に囲まれ、海面には大小さまざまな氷山が彫刻のように漂います。古くはクジラ捕り達の豊かな漁場としてクジラやアザラシが捕獲されていました。

### アンタークティックサウンド 迫力の巨大氷山



南極半島の北東端に位置する海峡。ウェッデル海から流出する巨大な棚氷から分かれたテーブル状の氷山が集まるため、通航に熟練の技を要する難所です。

※航路、日程は、天候や海洋状況、現地の事情により変更になります。それに伴い予定していた上陸箇所やシーニッククルーズが変更、取りやめになる場合がございます。




地球を極める

# 南極クルーズ 10 のおすすめポイント

**1 南極大陸に上陸!**  
Landing


南極滞在中は、午前と午後ゾディアックボートに分乗して、上陸観光へご案内します。たっぷり5日間かけて南極に滞在することで、一度の上陸人数に制限のある場所でも、ご自身の足で南極の地を踏みしめる喜びを体験いただけます。  
(上陸回数は、天候や海洋条件により異なります。)



©Genna Roland

**2 何万年も変わらぬ大自然の神々しさ!**  
Nature

空と海と氷河のコントラストが美しい究極のカラーパレットが織りなす絶景。果てしなく広がる音のない静かな大陸は、この世のものとは思えない不思議な世界です。



©Genna Roland

**3 南極のベストシーズン**  
Best Season

南極の夏、12月のベストシーズンに訪れます。ペンギンやアザラシ達の繁殖シーズンにあたるこの時期には、極地で逞しく生きる野生動物たちの生命のドラマをご覧ください。



©Stefan Dall

**6 南極の専門家集団、**  
エキスペディションチームがご案内  
Specialist

歴史、文化、野生動物、地理、地質など各分野に精通したチームが乗船し、船内や南極地域で力を発揮します。生涯忘れられない南極体験のお手伝いをいたします。



©Andrea Klausner

**7 高い安全性と充実の機内サービスで人気の**  
カタール航空またはエミレーツ航空会社を利用  
Airline

機材が新しく、足元の広さ、座席の座り心地などでも定評のある航空会社利用で、長旅の疲れが軽減されます。北米経由と比較すると、乗継空港での荷物の受け取りやESTA(米国電子渡航認証)の取得など面倒が少ないのが魅力です。

**8 南極クルーズ**  
事前説明会の実施  
Orientation


出発前に南極クルーズについての詳しい説明会を行います。心配事は全て解消して出発できるように、様々なご質問にもお答えします。



©Andrea Klausner

**4 野生動物たちと間近に遭遇!**  
Wild life

ペンギンだけでなく南極に棲息する数多くの野生動物たちに出会えます。熟練のエキスペディションチームが絶好のシャッターチャンスを見逃さないようサポートしてくれます。




©Genna Roland

**5 ノルウェーを代表する老舗船会社の新造船、**  
MSフリチョフ・ナンセンに乗船  
Ms Fridtjof Nansen

最新技術を駆使して安全で快適なクルーズライフを演出します。アイスクラス(耐氷レベル)PC6の耐氷性に優れた頑丈設計に加え、フィン・スタビライザー(横揺れ防止翼)も完備し、ドレーク海峡の揺れも軽減されます。世界初の電気を使ったハイブリッド推進システムで自然に優しく静かに航行します。


**9 南極上陸の経験豊富な**  
添乗員が同行!  
Tour leader

初めての南極でもベテラン添乗員と一緒に出発前から安心です。極地でのお客様の不安を解消できるように、心のこもったサービスを提供します。




**10 南極上陸用のパルカ**  
(防水&防寒着)をプレゼント  
Present

ノルウェー生まれのアウトドアブランド、ヘリー・ハンセン社とコラボしたオリジナルのパルカは機能性を重視しつつお洒落なデザインが人気です。ゴム長靴や登山用ピッケルなども船内で無料レンタルできます。



**野生動物たちの躍動感あふれる生命のドラマ**  
南極の動物たちをカメラに収めましょう!


南極クルーズでは、アザラシ、ペンギンなど手つかずの大自然に棲息する海洋哺乳類、鳥類などに会うことができます。MSフリチョフ・ナンセンには、専属のカメラマンが乗船し撮影のポイントをお教えします。逞しく可愛らしい動物のシャッターチャンスをお見逃しなく!



©Stefan Dall

**マカロニペンギン**


体長70cm。  
細長く後ろに伸びたオレンジ色の冠羽と全体的に赤茶色で付け根がピンク色の力強いクチバシが特徴です。



©Genna Roland

**ヒゲペンギン**


体長70~75cm。  
顔が白色で目が赤茶色。顎の下に「あごひげ」のような黒い羽毛のラインが1本あるのが特徴。まるで黒い「ヘルメット」をかぶったように見えます。



©Gary Taylor

**アデリーペンギン**


体長60cm~70cm。  
「Suica」のキャラクターになっているペンギンです。目の周囲にある白色のアイリングと、白黒のツートンカラーが特徴的です。



©Andrea Klausner

**イワトビペンギン**

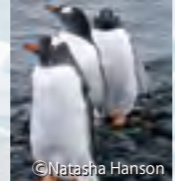
体長45~58cm。  
陸上でピョンピョン飛び跳ねて移動する姿が印象的なペンギン。目の上の黄色い飾り羽と、頭部の羽毛が長く伸び、とさかのような特徴的な冠羽を形成しています。



©Making View AS

**ジェンツーペンギン**


体長75cm~90cm。  
他のペンギン種よりも早く泳ぐことができ、時速35kmになることも。黒い頭頂部にヘアバンド状の白い羽毛、鮮やかなオレンジ色のクチバシと足が特徴です。



©Natasha Hanson

**ヒョウアザラシ**


体長250-360cm、体重270-450kg。性格が荒く、大きく開く口の頑丈な顎と歯でペンギンや海鳥、アザラシを捕食。南極海ではシャチとともに海のギャングと呼ばれます。



©Pamela Martin

**ナンキョクオットセイ**


雄は体長180cm、体重130kg、雌は130cm、体重40kgほど。18世紀後半に見られ、良質な毛皮を目的とした乱獲より19世紀末には絶滅寸前に。その後、完全な保護下におかれています。



©Michael Bound

**ザトウクジラ**


オスは成長すると13~14m、メスは15~16mほど。世界中に生息していますが、夏になると高緯度のほうへ向かい、冬になると低緯度のほうへ向かって繁殖を行います。



©Genna Roland

**トウゾクカモメ**

翼を広げると140cmほど。ペンギンの集団繁殖地周辺の見晴らしの良い岩場に巣をつくり、親ペンギンの隙をねらって卵やヒナを捕食します。



©Genna Roland

## 南極 Q&A

- Q 南極上陸はどのようにするのですか?**  
天候と海況によりですが、基本的に午前、午後1回ずつ、ゾディアック(強化ゴムボート)に乗って上陸またはシーニッククルーズを行います。1回あたりの時間は1~2時間です。
- Q 船内ではどのように過ごしますか?**  
日中はエキスペディションチームによる南極に関するレクチャーなどが行われます。大掛かりなショーのような催し物はありませんが、インフィニティプール、ジャグジー、サウナ、ジムなども完備されています。
- Q 船内に無料の飲み物はありますか?**  
コーヒーや紅茶、お湯、水は24時間無料です。レストラン内でピッチャーから提供される水(ガス有/無)は朝食、昼食、夕食時は無料です。昼食、夕食時のハウスビール、ハウスワイン、炭酸飲料、ソフトドリンクも無料です。また、フッティルーテン社オリジナルのアルミウォーターボトルがプレゼントされ、船内のウォーターステーションで飲料水を補充することができます。
- Q 南極で動物たちに触っても良いのですか?**  
「動物や野鳥には決して触れない」という大前提があり、さらにペンギンからは5m、オットセイからは15m以上離れて観察しなければならないといった細かい取り決めがあります。もちろん、餌などを与えることも禁止されています。
- Q 船は揺れますか?**  
南米から南極半島へ渡るには、荒れる海として有名なドレーク海峡を通過する必要があります。いつも荒れているわけではなく穏やかな日もあります。ご心配な方は荒れた日に備えて酔い止めをご用意ください。
- Q 医療施設はありますか?**  
船内には小さな医療施設があり、英語を話す医師と看護師が乗船しています。日常的に服用している薬があれば手荷物としてお持ちください。安心してクルーズが続けられるよう、医師の署名が入った船所定の健康診断書を、乗船前8週間を切っただけからご用意いただく必要があります。
- Q 子供も南極へ行くことができますか?**  
フッティルーテン社では5歳未満のお子様を南極へお連れすることはできません。安全のため、12歳未満のお子様の上陸の可否は寄港地ごとに判断されます。お子様が上陸できるかどうかは、船長の裁量にゆだねられます。
- Q 南極の12月は寒いですか?**  
気温は5度からマイナス5度程度です。日本の冬と比べて、特に寒いわけではありません。
- Q 船内の気温はどうですか?**  
船内の気温は22度前後に管理されています。レストランなど長時間滞在する場合は少し肌寒く感じるかもしれません。羽織る物などをお持ちください。
- Q 船内にドレスコードはありますか?**  
船内にドレスコードはありません。動きやすいカジュアルな服装でリラックスしてお過ごしください。
- Q 航海中に携帯電話やWi-Fiは繋がりますか?**  
南極には携帯電話の基地局がありませんので、携帯電話はご利用いただけません。船には衛星電話(有料)を備えていますのでご利用ください。船内のWi-Fiは無料でご利用いただけます。(接続環境により繋がらない場合がございます)
- Q 南極上陸観光時はどのような服装ですか?**  
上陸用に防寒&防水性に優れたフッティルーテン社オリジナルのパルカをプレゼントします。登山靴等は不要です。ゴム長靴やストックの貸出もあるので、持参する必要はありません。

南極での服装(イメージ)



暖かい帽子、サングラス、スカーフや首巻、防水性の手袋・ミトン、暖かいソックス、パルカ(防水&防寒着)、インナーダウン、ゴム長靴

©MEHRLICHT